

## なんだ・かんだ

### ◆ 当社の省エネ・節電商品 ◆

震災の影響により夏場の電力需要のピーク時での電力不足による停電が心配されています。先月号で少し触れましたが、今回は当社で提供できる、工場や事務所向けの「省エネ・節電」のための商品をご紹介します。

- ① **遮熱塗料**：何回かご紹介させていただいていますが、主に建物の屋根に塗ることにより、太陽光に含まれる赤外線（物体に当たると発熱する。）を反射し、建物自体を暑くしない様にする塗料です。室温の上昇を抑えることにより、エアコンの消費電力を抑えることが出来ます。
- ② **赤外線吸収ガラスコーティング剤**：上記①と同様の目的のために、窓に塗るコーティング剤です。これは①とは逆にガラス面で赤外線を吸収し、家の中まで赤外線を進入させない様になります。（ガラス面が少し熱くなります。）又透明仕上げのために可視光の減衰はほとんどありません。
- ③ **赤外線吸収ガラスフィルム**：②と同じ機能を持つもので、こちらはフィルムです。スモークタイプもあります。耐久性は②より劣りますが、地震でのガラス飛散防止の役割もある程度持ちます。
- ④ **屋外冷房涼霧システム**：霧吹きより細かい霧が、人が濡れない粒子の霧を大量に噴霧して、水の気化熱を利用した屋外冷房システムです。条件にもよりますが、夏期に3～3.5mの高さに設置すれば、路面や人体をぬらすことなく、温度を下げる効果があります。
- ⑤ **気化熱利用ルーフファン**：水の気化熱を利用し、暑い外気を涼風に変えながら給気します。水道配管は必要ですが、エアコンに比べ少ない投資で大空間の温度低下を計れます。
- ⑥ **低消費電力・低騒音の給気ファン**：熱い空気を排気し、冷たい空気を給気することが室温を下げる大原則です。設備工事無し、低コストで大空間に空気の流れを作り、室温低下を計れます。
- ⑦ **LED照明**：100V/200V兼用で、今までの水銀灯などに変わる省エネ施設照明です。工場照明、店舗や看板、ライトアップ、大型施設などに最適です。また紫外線が出ないので虫が寄りにくくなります。LED100Wで400W水銀灯の2倍明るさで、電気代は1/4です。そして、CO2の排出も低減できます。

その他、「省エネ・節電」関係の商品はいくつかございますが、代表的なものをご紹介します。ご興味のある方は是非当社担当へご一報下さい。そして是非ご検討の上ご採用をお願いいたします。結果として、導入された方は経費節減や作業環境の改善が図られ、さらに停電が回避されます。そして当社が利益を出し、税金を納める事により東北の復興につながります。すばらしいではないですか!!! 「風が吹けば桶屋が儲かる。!?」



### ■ 義捐金 ■

先月号の本誌でも触れましたが、この度の東日本大震災に際し社内で義捐金を募り、「会社」・「社員親睦会」・「個人」から合わせて360,000円が集まり、日本赤十字社へ直接振込をしました。

どの団体へ渡せばよいのか迷いましたが、偶然日本赤十字に勤めている後輩に会ったので話を聞くと、赤十字は「義捐金の全額を被災者に渡さずに、自分達の給与など経費を差し引いている。」という噂はでっち上げで、しっかり全額を寄付として渡していると言うことなので、安心して振り込みました。少しでも役に立って頂ければと思います。



## ゴールデンウィーク

早いものでもうゴールデンウィークへ突入です。当社は毎年カレンダー通りの休日で、今年の連続休日は3・4・5日の3日間だけです。先月の末に2泊3日で紀伊半島の熊野古道へ家族旅行を予定していたのですが、地震が起きたために自粛というか、余震も続いていましたので、余り遠くへ行くのは止めよう、近場の長岡での1泊に変更しました。「間違った自粛は、日本経済を疲弊させる。」ということ、ゴールデンウィークは復興のために家族旅行と想っていたのですが、今度は子供の予定で出かけることが出来ません。親よりも友達が大事。相手にしてもらえなくなってきました。この上は、一人寂しく夜の居酒屋で、頑張れTOH OKU! 東北の地酒を飲んで復興のお手伝いをすることにします。昨年、のゴールデンウィーク前は記録的に寒い日が続ぎ、その後これまた記録的に暑い夏を迎える事になったのですが、今年はどうでしょうか？ 予報では昨年ほどではないようですが、かなり暑くなるようで、電力不足による停電が心配です。今回の「なんだ・かんだ」は省エネ・節電関係で当社の取扱商品について宣伝させていただきます。よろしくお願いたします。

代表取締役 服部 徹一郎

## ホームページ

### ● HPIリニューアル ●

今月一日に当社ホームページをリニューアルいたしました。当社のホームページへ訪れていただいた方が、出来るだけ短時間で目的のページへたどり着けるように。また当社が「何をしている会社」なのか、「どんな会社」なのかが分かるようにすることが目的です。

当社のホームページは、10年程前に自社で「ホームページビルダー」を使用して見よう見まねで作ったのが最初でした。以来何度となくリニューアルを重ね、現在に至っています。

今では、CMSを活用し、SEO対策もしっかりされた簡単ホームページ作製ツール（スゴ楽web）を使い、当社社員がコンテンツの更新をしています。検索エンジンで上位検索されるには、出来るだけ更新頻度を高めなければなりません。その為毎週の朝礼での社員スピーチをブログで掲載したり、この「契通信」を掲載したりしています。おかげで今では、「チキリ」や「服部徹一郎」等と「google」で検索するとトップページに表示されるようになりました。

ホームページからのお問い合わせも毎月何件か頂くようになり、当社では欠かせない営業ツールの一つとなっています。是非一度ご覧下さい。



本レターのご提供に付きまして、ご不要・ご迷惑という方に付きましては、その旨ご一報頂きたいと思っております。次回からの発送を中止させていただきます。

・ 株式会社チキリ  
静岡県駿東郡清水町卸団地 73  
Tel 055-971-9610 Fax 055-973-1534

E-mail gen@chikiri.com URL <http://www.chikiri.com/>